

環境保全推進賞山形県知事賞

東北イートップ株式会社（鶴岡市）

廃棄物処理、半導体製造装置保守 代表取締役 成澤 剛

＝食品リサイクルによる地域資源の活用＝

1999年、資源有効利用のため提携企業と共に食品残渣の堆肥化事業に取り掛かり、2013年に鶴岡市藤島工業団地内に食品残渣の堆肥化施設を建設しました。2017年、施設内の装置を増設すると共に、包装された食品残渣を容器と残渣に分別する破分別機を導入し、食品リサイクル事業を拡大しました。製造された堆肥は、グループ会社にて稲作、畑作、大豆栽培に利用され、堆肥製造から利用までのリサイクルシステムを確立しています。

食品残渣の排出元は、堆肥利用農作物の販売や製品化を行う食品リサイクルのループを構築している企業もあり、地元農業や企業の環境活動にも貢献しています。

鶴岡市では食育の取り組みとして、給食センターの食品残渣を堆肥用に排出し、堆肥を利用して栽培したお米を給食に提供しています。



食品残渣



堆肥化施設



農地での利用



製造された堆肥